

令和元年度公益財団法人徳島県消防協会事業計画
 (2019年4月1日～2020年3月31日)

公益目的事業1（人材育成事業）

事業種別	事業の内容	予定時期
1 総会・消防大会	<p>総会・消防大会の開催</p> <p>消防関係者が一堂に会し、消防団員の功績を顕彰し、団結の強化と士気の高揚を図る。</p> <p>また、火災共済の加入促進を図るため、本部職員講師による説明会を開催する。</p> <p>徳島県消防団長会議に参加し、地域の中核を担う消防団員が中心となって、地域の防災力を高められるよう知識の習得に努める。</p>	<p>5月20日</p> <p>2020年 2月</p>
2 消防研修	<p>1 防火防災研修等</p> <p>災害に的確に対処できる知識と技術を習得するための防火防災研修等を支援する。</p> <p>2 消防団の活性化、新規入団の促進</p> <p>防災フェスタ等において消防団のPRを実施し、女性消防団員を含めた消防団員への関心を高め、活性化、新規入団の促進を図る。</p> <p>3 地域を守る「消防団」活性化推進事業</p> <p>県委託事業として、機能別団員制度の拡大や消防団1日体験入団といった大学生・高校生に消防の魅力を発信し、入団への動機づけ、さらには事業所連携・消防団活動応援事業として、消防団活性化シンポジウムを開催し、消防団の活性化による地域防災力の充実強化を図る。</p> <p>4 少年消防クラブ交流会全国大会開催事業</p> <p>実践的な消防活動を取り入れた訓練等を実施し、全国の少年消防クラブ員との親交を深めることで、地域防災の担い手となる未来の消防団員を育成する。</p>	<p>年間</p> <p>年間</p> <p>年間</p> <p>7月31日～ 8月2日</p>

3 消防団員の育成助成	1 第46回消防団幹部特別研修に参加 消防団幹部の資質を高め、消防団の活動能力等の向上を図るため、日本消防協会が開催する研修に参加する。	2020年 1月21日～24日
	2 第19回消防団幹部候補中央特別研修に参加 消防団の幹部候補として期待される団員に対し、災害対応能力等の向上を図るため、日本消防協会が開催する研修に参加する。(男性の部 3人) (女性の部 2人)	2月5日～7日 2月19日～21日
	3 消防団員指導員研修会 消防団幹部を養成するため、日本消防協会と徳島県消防学校の協力を得て、各種資器材の取扱いや安全管理の知識習得と現場指揮能力の向上を図る。	11月16日～17日
4 消防協会長表彰	1 日本消防協会長表彰 日本消防協会定例表彰選考基準該当者を選考し、上申を行う。 (1) 特別表彰まとい (2) 表彰旗 (3) 竿頭綬(表彰状) (4) 功績章 (5) 精績章 (6) 勤続章 (7) 婦人消防隊 (8) 婦人消防隊員	9月
	2 徳島県消防協会長表彰 徳島県消防協会長表彰選考基準に基づき、各分会长から上申があった被表彰者を決定する。 (1) 功績章 (2) 精績章 (3) 特別表彰 (4) 内助の功(家族)	11月

5 全国女性消防操法大会	全国女性消防操法大会の開催 横浜市で開催される第24回全国女性消防操法大会に出場する。	11月13日
6 ブロック会議等	1 四国4県消防ブロック会議に参加 香川県で開催する四国4県消防ブロック会議に参加し、現況・課題等の情報や意見交換を通じ連携を深め、効率のある消防運営に努める。 2 中国・四国地区消防協会福祉実務担当者会議に参加 日本消防協会主催による中国・四国地区消防協会福祉実務担当者会議(岡山県)に参加する。	2020年 1月 7月中旬
7 観察研修	優良消防団等の観察研修 第25回全国女性消防団員活性化青森大会を観察し、日頃の活動成果の発表や地域を越えた交流を通じ、より幅広い知識を習得し、女性消防団員等の活動の活性化を図る。	9月19日
8 福祉増進	1 共済事業による交付車両の要望 共済還元事業として、交付車両の要望を行い拡充整備に努める。 2 健康増進機器等の配布 消防団員等の健康保持等を目的に、健康管理器具等の購入配布を行う。 3 健康診断費用の一部助成 消防団員の健康増進を図るために、健康診断費用を一部助成する。	6月 12月 2020年 2月

公益目的事業2（普及啓発事業）

1 防火防災思想の普及啓発	1 マグネットの配布 住宅用火災警報器の設置促進を図るために、啓発用マグネットの購入配布を行う。 2 防火ポスター図案・作文募集 全日本消防人共済会関連事業として、小中学校児童生徒を対象に防火防災に関するポスター・作文を募集する。	12月 9月
---------------	--	---------------

	<p>3 防火防災に関するポスター等の配布 火災予防運動及び防火防災に関するポスター等の配布を行う。</p> <p>4 機関誌「協会だより」の発行 年2回、県内や消防職団員等の動向及び活動内容の紹介、団員の訓練、研修等参加の意見体験談等を掲載した県協会誌を発行する。</p> <p>5 消防に関する図書等の購入・斡旋配布 日本消防協会発行の機関誌「日本消防」・テキスト「守れわがまち」等の購入配布、また、購入要望に応じて斡旋配布する。</p> <p>6 防火宣伝 防火宣伝用のビデオテープ、DVD等の貸し出し、斡旋をする。</p>	年間 7月・1月 年間 年間
2 消防殉職者等慰靈祭	<p>1 徳島県慰靈祭の挙行 殉職消防団員・職員・殉難消防協力者の慰靈祭を挙行し遺族、消防職団員等が参列し、御靈の安らかな冥福を祈る。</p> <p>2 全国消防殉職者慰靈祭に参列 第38回全国消防殉職者慰靈祭に県代表遺族を推薦、参列して慰靈と遺族を慰労する。</p>	10月10日 9月12日
3 大規模災害活動支援等	<p>大規模災害活動支援等 大規模災害を受けた被災地への義援金募集等の支援を行う。</p> <p>また、殉職者遺児に対する、育英金、奨学金支給等に協力する。</p>	必要のとき 年間
4 県立防災センター受付案内等	<p>受付案内等業務 県委託事業として、防災センター施設の説明案内、初期消火、地震、煙体験等の案内等業務を実施し、県民の災害時の防災啓発を行う。</p>	年間

収益事業（事務室等管理事業）

事務室等管理	事務室・駐車場の賃貸事業 徳島県消防会館内の事務室・駐車場の賃貸事業を行う。	年間
--------	---	----

その他の事業1（福祉共済事業）

1 福祉共済	1 福祉共済への加入促進、活用 消防団員及び婦人消防隊員等が死亡又は傷害を受けた場合に、その家族等及び本人の生活の安寧を図るなど、福祉の増進に寄与することを目的に、パンフレットの配布及び説明会を開催し、加入促進を図るとともに給付請求を行う。	5月
	2 消防個人年金への加入促進 消防職・団員のゆとりある将来設計のため、拠出型企業年金保険の加入促進に努める。	年間
	3 火災共済への加入促進、活用 消防職・団員等の自宅が火災等で罹災した場合、共済金請求を行う。	年間
2弔慰、慰労	弔慰、慰労 分会長及び団長等に対し、弔慰、慰労金等を支給する。	年間

会議等

会議等	適宜会議を開催し、検討、問題点等を協議し、適正で円滑な会務の処理並びに運営等に努める。	
	1 正副会長会議	随時
	2 定時理事会	5月・3月
	3 評議員会	5月
	4 監査	5月
	5 分会長会議	7月・12月